

【参考資料１】第2期総合戦略（指標、KPI）実績評価シート								基準			当初計画期間 の目標値		1 年前倒しにより 置き換えた目標値	実績		
通番	基本 目標	基本目標名	中 項目	中項目名	目標指標（数値目標） 重要業績指標（KPI）	算出方法	所属	基準値	単位	基準年	目標値	目標年	2024年 目標	最新値	把握年	達成状況
1	①	しごとづくり	—	—	産業用地創出面積（５年累計）	工業用途の開発許可面積、農地転用面積及び工業系地区計画の決定面積等	産業振興課	—	ha	—	20	2021年度～2025年度	20	39	2024年度	達成
2	①	しごとづくり	—	—	重点産業分野への支援件数（５年累計、企業立地奨励事業の指定・認定件数とものづくり創造補助金の交付件数の合算）	企業立地奨励事業の指定（認定）件数とものづくり創造補助金の交付件数の合計	次世代産業課	—	件	—	10	2021年度～2025年度	8	16	2024年度	達成
3	①	しごとづくり	1	○地域産業の持続的発展に向けた企業力の強化	企業立地奨励金等の指定・認定件数（５年累計、市制度活用分）	企業立地を奨励する条例等に基づく奨励指定（認定）を受けた事業者の件数	産業振興課	—	件	—	40件以上	2021年度～2025年度	32件以上	54	2024年度	達成
4	①	しごとづくり	2	○新たな産業を創造する基盤の構築	スタートアップ・ベンチャーへの支援件数（５年累計）	ものづくり創造補助金、実証フィールド利用、課題解決型事業提案マッチング事業、ピッチイベント等においてスタートアップ・ベンチャーを支援した件数	次世代産業課	—	件	—	10	2021年度～2025年度	8	12	2024年度	達成
5	①	しごとづくり	3	○地域特性に応じた産業型農業の推進	農地の利用集積面積（年度末時点）	—	農政企画課	2, 115	ha	2019年度	2, 400	2025年度	2, 400	2, 387	2024年度	概ね達成
6	①	しごとづくり	4	○地域材の生産・流通・利用の推進	中核製材工場における原木取扱量	—	森林課	31, 704	m³	2019年度	45, 000	2025年度	45, 000	43, 314	2024年度	概ね達成
7	①	しごとづくり	5	○多様な働き方と働く場の創出	就労支援室と女性しごとテラスの合計就職決定件数（５年累計）	—	産業人材活躍課	—	件	—	2, 100	2021年度～2025年度	1, 680	1, 848	2024年度	達成
8	②	人の流れ、賑わいづくり	—	—	都市と山村の交流事業の延べ参加者数	おいでん・さんそんセンターコーディネート参加者数、集落応援隊参加者数、山村活性化事業「里山耕」参加者数、すげの里利用者数、セカンドスクール参加者数、ハウスボニー利用者数、農ライフ創生センター事業参加者数（旭、下山）、森づくり教育推進・担い手育成事業（森林普及事業）参加者数、森林・木材理解促進事業（ウッドトイカーニバル）参加者数の合計	総合山村室	11, 822	人	2019年度	12, 000	2025年度	11, 964	13, 104	2024年度	達成
9	②	人の流れ、賑わいづくり	—	—	山村地域への転入・転居者数	山村地域（旭、足助、稲武、小原、下山地区）の住民基本台帳による転入・転居者数（山村地域から山村地域への転居者を除く）	総合山村室	435	人	2019年度	630	2025年度	591	439	2024年度	その他
10	②	人の流れ、賑わいづくり	—	—	都市計画区域内の人口（10月1日時点）	地区別人口推移のうち、都市計画区域内に存する地区人口の合計（豊田市の人口から算出）	都市計画課	405, 752	人	2019年度	412, 800	2025年度	411, 390	397, 152	2024年度	その他
11	②	人の流れ、賑わいづくり	—	—	今住んでいるところに長く住みたいと思う市民の割合（山村地域平均）	【市民意識調査】 「今のところに住みたい」と回答した山村地域（旭、足助、稲武、小原、下山地区）の市民の割合	総合山村室	66. 6	%	2019年度	66. 6%以上	2025年度	69. 7	69. 7	2025年度	達成
12	②	人の流れ、賑わいづくり	1	○地域を支える担い手づくり	都市と山村の交流コーディネート件数（５年累計）	新規交流コーディネート件数、集落応援隊派遣件数、おいでん・さんそんセンターが支援した生業創出者数（ミライの職業訓練校受講者含む）の合計	総合山村室	—	件	—	250	2021年度～2025年度	200	196	2024年度	概ね達成
13	②	人の流れ、賑わいづくり	2	○中心市街地のにぎわいの創出	中心市街地1日当たり（5時～24時）の歩行者通行量 ①平日	中心市街地歩行者通行量自動計測装置の計測値	産業振興課	79, 258	人	2019年度	81, 952	2025年度	65, 562	38, 274	2024年度	その他
14	②	人の流れ、賑わいづくり	2	○中心市街地のにぎわいの創出	中心市街地1日当たり（5時～24時）の歩行者通行量 ②休日	中心市街地歩行者通行量自動計測装置の計測値	産業振興課	71, 970	人	2019年度	74, 416	2025年度	59, 533	38, 119	2024年度	その他
15	②	人の流れ、賑わいづくり	3	○多様な地域資源を生かした観光産業の振興	主な観光施設やイベントの観光入込客数	—	観光誘客推進課	1, 056	万人	2019年度	1, 100	2025年度	1, 091	938	2024年度	その他

【参考資料１】第2期総合戦略（指標、KPI）実績評価シート								基準			当初計画期間 の目標値		1 年前倒しにより 置き換えた目標値	実績		
通番	基本 目標	基本目標名	中 項 目	中項目名	目標指標（数値目標） 重要業績指標（KPI）	算出方法	所属	基準値	単位	基準年	目標値	目標年	2024年 目標	最新値	把握年	達成状況
16	②	人の流れ、賑わいづくり	4	○多様なニーズに応える市街地定住の促進	家族形成期にある世代（25歳～39歳）の転出超過数（直近４年度の平均）	地区別男女別異動者数のうち、25歳～39歳の転出者数の合計から転入者数の合計を引いた数（豊田市の人口から算出）	都市計画課	598	人	2016～2019年度	基準値以下	—	基準値以下	917	2024年度	その他
17	②	人の流れ、賑わいづくり	5	○スポーツを「楽しむ」風土の醸成	トップスポーツチームやわがまちアスリートの情報発信を行った回数	広報とよたや報道機関配布資料、豊田市HP更新等の情報発信を実施した回数の合計値	スポーツ振興課	26	回	2019年度	毎年度30回	2021年度～2025年度	毎年度30	112	2024年度	達成
18	②	人の流れ、賑わいづくり	6	○歴史や文化財の継承と魅力の発信	郷土の歴史・文化に誇りや愛着を持っている市民の割合	「持っている」又は「どちらかといえば持っている」と回答した市民の割合	文化財課	44. 2	%	2019年度	50	2025年度	44. 8	49. 8	2025年度	達成
19	②	人の流れ、賑わいづくり	7	○生活・産業を支える道路ネットワークの形成	生活や産業を支える道路が整っているまちとして満足している市民の割合	【市民意識調査】 「満足している」（5～7を選択）と回答した市民の割合	建設企画課	46. 6	%	2019年度	50. 6	2025年度	49. 8	49. 7	2025年度	概ね達成
20	③	子どもを生み育てる希望の現実	—	—	こども園等の待機児童数（4月1日時点）	保育所等利用待機児童数調査に当てはめて算出	保育課	0	人	2019年度	0	2025年度	0	0	2024年度	達成
21	③	子どもを生み育てる希望の現実	—	—	働き方改革関連認証制度の取得事業所数（年度末時点）	—	産業人材活躍課	276	事業所	2019年度	330	2025年度	319	505	2024年度	達成
22	③	子どもを生み育てる希望の現実	1	○安心して子どもを生み育てられる環境の充実	とよた急病・子育てコール24の認知度	子どもの健診時の保護者への認知度調査で「コールセンターを知っている」と回答した割合	こども相談課 地域包括ケア企画課	82	%	2019年度	毎年度80%以上	2021年度～2025年度	毎年度80%以上	86. 0%	2024年度	達成
23	③	子どもを生み育てる希望の現実	2	○安心して子どもを預けられる環境の整備	公立こども園でのICTを導入した業務数（年度末時点）	—	保育課	0	件	2019年度	7	2025年度	7	7	2024年度	達成
24	③	子どもを生み育てる希望の現実	3	○確かな学力を育む教育の推進	人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合①小学生	【全国学力・学習状況調査】 「当てはまる」と回答した小学生	学校教育課	74. 5	%	2019年度	75	2025年度	74. 9	69. 2	2024年度	その他
25	③	子どもを生み育てる希望の現実	3	○確かな学力を育む教育の推進	人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合②中学生	【全国学力・学習状況調査】 「当てはまる」と回答した中学生の割合	学校教育課	71. 8	%	2019年度	75	2025年度	74. 5	69. 9	2024年度	その他
26	③	子どもを生み育てる希望の現実	4	○ワーク・ライフ・バランスの推進	市主催の働き方改革に関する啓発セミナー等への参加者数（5年累計）	—	産業人材活躍課	963	人	2019年度	毎年度150人以上	2021年度～2025年度	600	934	2024年度	達成
27	③	子どもを生み育てる希望の現実	5	○子どもの孤困・救済対策	地域主体による支援の必要な子どもの居場所（子ども食堂、学習支援）①開設箇所数	—	よりそい支援課	18	か所	2019年度	28	2025年度	26	43	2024年度	達成
28	③	子どもを生み育てる希望の現実	5	○子どもの孤困・救済対策	地域主体による支援の必要な子どもの居場所（子ども食堂、学習支援）②利用児数	—	よりそい支援課	2, 775	人	2019年度	4, 000	2025年度	3, 775	3, 185	2024年度	その他
29	④	地域共生社会の実現（横断的目標）	—	—	地域の活動に参加している市民の割合	【市民意識調査】 「よく参加している」又は「ときどき参加している」と回答した市民の割合	地域交流課	56. 7	%	2019年度	65	2025年度	63. 4	41. 0	2025年度	その他
30	④	地域共生社会の実現（横断的目標）	—	—	日頃から健康づくりのため、適度に運動をしている市民の割合	【市民意識調査】 「適度に運動するか体を動かしている」と回答した市民の割合	健康政策課	43. 1	%	2019年度	46. 5	2025年度	45. 9	41. 3	2025年度	その他

【参考資料１】第2期総合戦略（指標、KPI）実績評価シート								基準			当初計画期間 の目標値		1年前倒しにより 置き換えた目標値	実績		
通番	基本 目標	基本目標名	中 項 目	中項目名	目標指標（数値目標） 重要業績指標（KPI）	算出方法	所属	基準値	単 位	基準年	目標値	目標年	2024年 目標	最新値	把握年	達成状況
31	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	—	—	「高齢者が安心して暮らすことのできるまち」 として満足している市民の割合	【市民意識調査】 「満足している」（5～7を選択）と回答した市民の割合 ※ 「わからない」「無回答」を除く	高齢福祉課	41.4	%	2019年度	42.2	2025年度	42	39.8	2025年度	その他
32	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	1	○市民力・地域力・企業力を生かした共働の まちづくりの推進	ボランティア活動やNP0活動に参加している市 民の割合	【市民意識調査】 「継続的に参加している」又は「ときどき参加している」と回 答した割合	地域交流課	19.7	%	2019年度	22	2025年度	21.5	15.1	2025年度	その他
33	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	2	○誰もが健康づくりを 継続できる環境の充実	健康づくり事業への参加者数（市実施・支援 分）	各課で所管する教室、イベント等の実績値の合計	健康づくり応援 課	176,988	人	2019年度	毎年度 192,000人以上	2021年度 ～2025年 度	—	—	—	その他
34	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	3	○スポーツを「する」 機会の拡充	地域スポーツクラブやスポーツ推進委員が実施 する教室数	—	スポーツ振興課	273	教室	2019年度	300	2025年度	300	307	2024年度	達成
35	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	4	○スポーツを「支え る」体制強化と人材の 育成・活用	企業・大学等と市が共催するスポーツ関連事業 数	実績値 ※企業・大学による講師派遣等のみの場合を除く	スポーツ振興課	15	事業	2019年度	20	2025年度	20	26	2024年度	達成
36	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	5	○多様な市民が活躍で きる国際まちづくりの 推進	様々な国の人が市内に多く住むことを好意的に 捉えている日本人住民の割合	【市民意識調査】 「1 様々な国の文化・言葉・習慣を知る機会が増える」、「2 地域で様々な国の人と交流できる」、「3 地域経済の維持・発 展につながる」と回答した市民の割合	多様性社会共創 課	53.3	%	2019年度	60	2025年度	58.7	52.2	2025年度	その他
37	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	6	○必要な時に受診でき る医療提供体制の確保	「必要な医療が受けられるまち」として満足し ている市民の割合	【市民意識調査】 「満足している」（5～7を選択）と回答した市民の割合 ※ 「わからない」「無回答」を除く	地域包括ケア企 画課	66.4	%	2019年度	72	2025年度	70.9	65.3	2025年度	その他
38	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	7	○高齢者が安心して生 活できる支援体制の充 実	地域包括支援センターの認知度	【高齢者等実態調査】 「利用したことがある」又は「利用したことはないが、所在地 や連絡先を知っている」と回答した人の割合	高齢福祉課	46.7	%	2019年度	61.5	2025年度	58.5	40.9	2022年度	その他
39	④	地域共生社会の実現 （横断的目標）	8	○利便性が高く持続可 能な公共交通ネットワ ークの形成	1日当たりのおいでんバスと地域バス・地域タ クシーの利用者数	—	交通政策課	7,921	人 /日	2019年度	8,588	2025年度	8,454	7,820	2024年度	その他
40	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	—	—	とよたSDGs パートナーの連携事業数	庁内各課又はパートナー同士で連携し、実施したイベント、事 業等の実績数	未来都市推進課	—	件	—	毎年度5件以 上	2021年度 ～2025年 度	毎年度5件以上	16	2024年度	達成
41	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	—	—	市内で展開された実証事業の延べ実装件数（市 把握分）	「豊田市つながる社会実証推進協議会」の枠組みの中で行われ た実証事業を経て、実装化された事業件数	未来都市推進課	9	件	H28年度 ～R1年度	5	2021年度 ～2025年 度	5	9	2024年度	達成
42	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	—	—	再生可能エネルギーの総発電能力量（市導入・ 関与分）	公共施設における再生可能エネルギー発電能力量と各種支援制 度により導入された再生可能エネルギー発電能力量の合計	環境政策課	104,333	kw	2019年度	119,500	2025年度	117,000	133,773	2024年度	達成
43	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	—	—	気候変動への適応を理解し、その対策に取り組 んでいる市民の割合	「豊田市の環境に関する市民アンケート」において、「気候変 動への適応」について「知っていた」と回答し、かつ気候変動 対策の項目に半数以上で「積極的に取り組んでいる」又は「少 し取り組んでいる」と回答した市民の割合	環境政策課	26	%	2020年度	50	2025年度	45.2	60.7	2024年度	達成
44	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	1	○先進技術等を活用し た地域課題解決の推進	新規の実証事業件数	「豊田市つながる社会実証推進協議会」の枠組みの中で行われ た実証事業の件数	未来都市推進課	10	件	2019年度	毎年度10件以 上	2021年度 ～2025年 度	毎年度10件以上	16	2024年度	達成
45	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	2	○共働による地域情報 化の推進	デジタル化によって行政サービスが便利になっ たと感じる市民の割合	【市民意識調査】 「思う」又は「どちらかといえば思う」と回答した市民の割合	情報戦略課	—	%	—	30	2025年度	30	40.3	2025年度	達成

【参考資料 1】第2期総合戦略（指標、KPI）実績評価シート								基準			当初計画期間 の目標値		1年前倒しにより 置き換えた目標値	実績		
通番	基本 目標	基本目標名	中 項 目	中項目名	目標指標（数値目標） 重要業績指標（KPI）	算出方法	所属	基準値	単位	基準年	目標値	目標年	2024年 目標	最新値	把握年	達成状況
46	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	3	○気候変動適応策の推進	セミナーなどの適応策推進事業への延べ参加者数（5年累計）	気候変動に関するセミナーやモニタリング調査などの参加者数	環境政策課	—	人	—	1, 200	2021年度～2025年度	900	1, 517	2024年度	達成
47	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	4	○自助・共助・公助による災害対策の充実	共助の取組が活発な自主防災組織の割合（災害に対する5つの取組をしている組織の割合）	【自主防災会調査】 「防災訓練の実施」「防災啓発の実施」「防災マップの作成」「災害時の対応体制の構築」「関係団体等との連携」に対し、「済」と答えた自主防災会の割合	防災対策課	16. 5	%	2019年度	30. 3	2025年度	27. 5	49. 4	2024年度	達成
48	⑤	持続可能なまちづくり （横断的目標）	5	○公共施設等の適切な管理の推進	公共施設等における老朽化に起因する重大事故等の件数	公共施設等における老朽化に起因する事故のうち、消費者安全法第2条第7項第1号に該当する重大事故等の件数	資産経営課	0	件	2019年度	0	2025年度	0	0	2024年度	達成